

便利なマイナ保険証 利用してください

国民健康保険課マイナ保険証サポートダイヤル
Tel050-3491-9420（自動音声応答、24時間対応）



保険証の新規発行は終了 受診はマイナ保険証で

健康保険証としての利用登録を行ったマイナナンバーカード（マイナカード）を「マイナ保険証」と言います。紙の保険証の新規発行はすでに終了し、現保険証の有効期限は後期高齢者医療（後期医療）が7月末、国民健康保険（国保）が10月末です。

受診の際は、マイナ保険証を利用してください。

受診時のマイナ保険証の使い方

マイナカードを医療機関窓口のカードリーダーに置いて読み込み、本人確認の後、画面の指示に従って操作するだけです。



※非対応の医療機関やカードを読み込めない場合などは資格情報のお知らせなど（右記）を利用

マイナ保険証を持っていない人は？

マイナ保険証を保有していない人は、資格確認書（右記）を提示してください。マイナカードを持っていて、まだマイナ保険証として利用登録をしていない人は、下欄を参考に登録してください。

マイナ保険証 利用登録は簡単

保険証としての利用登録は、マイナポータル、セブン銀行ATMのほか、医療機関や薬局のカードリーダーが可能です。受診時にその場で登録できますので、マイナカードをご持参ください。

マイナ保険証のメリット

①より良い医療が受けられる

同意すれば、過去の診療情報や薬の情報を医師や薬剤師と共有し、診療に生かすことができます。



②手続きなしで限度額が適用

申請をしなくても、高額療養費制度の自己負担限度額を超える窓口での支払いが不要となります。



国保のマイナ保険証保有者に 7月中に資格情報のお知らせを送付

国保のマイナ保険証の保有者には、7月中に「資格情報のお知らせ」を送付します。自身の資格情報が記載されたものでマイナポータルからも確認できます。

こんなときに利用

窓口で
マイナ保険証が
読み込めないなど

マイナカードと
資格情報の
お知らせを提示

マイナカードと
マイナポータル画面
を提示



紙の保険証の代替として 資格確認書を7・10月に送付

紙の保険証の代替となる資格確認書は、後期医療ではマイナ保険証の有無を問わず、7月中に全員に送付（簡易書留）、国保はマイナ保険証がない人に10月中に送付（簡易書留）します。

	マイナ保険証 の保有	資格確認書 の交付	送付時期
後期 医療	あり	対象	7月中
	なし		
国保	あり	対象外	—
	なし	対象	10月中

※国保で紙の保険証が資格確認書がある70歳以上の人には7月中に高齢受給者証を送付します

限度額適用認定証は7月に送付

後期医療

限度額適用認定証（限度証）が廃止され、資格確認書（上記）に統合されます。限度証保有者には、7月中に送付される資格確認書に限度額区分が併記されます。

国保

紙の保険証が資格確認書と、限度証の両方を保有する人には、新しい限度証を7月中に送付します。

市営バス事業の収支 改善に向け審議会に諮問

交通部総務企画課/Tel677-3507



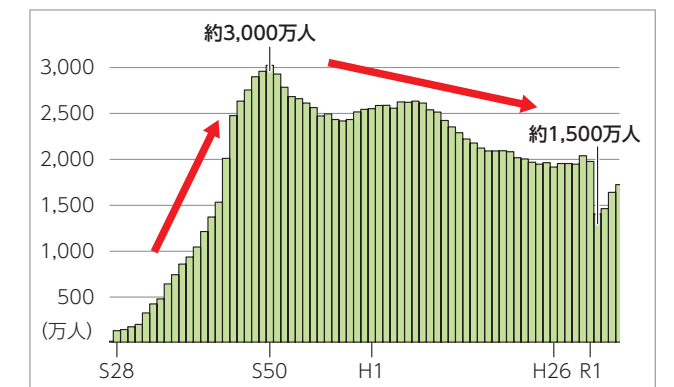
厳しい経営環境 事業の維持に努力

市営バスは5/30、燃料価格や人件費の高騰など厳しい経営環境を踏まえ、市民の移動手段の確保のため、市自動車運送事業審議会に収支の改善について諮問しました。審議会に示した同事業を取り巻く状況などは次のとおりです。

利用者はピーク時の半分近くに

利用者数は、昭和50年度の約3,000万人がピークで、その後は減少傾向。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、令和2年度はピークの半分近くに。現在は、徐々に回復しているものの、令和元年度の水準には戻っていません。

利用者数（年度の推移）



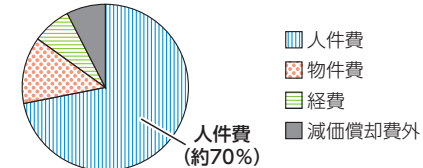
人件費や燃料費の負担が増加

事業全体の収支（右図、純損益）は令和元年度まで横ばいで推移していますが、バス本業の収支（営業収支）は平成22年度以降、赤字が続いています。背景には、人件費や燃料費の増加があります。

人件費が増加傾向

支出の約70%を占める人件費が増加傾向に。労働環境の変化も要因の一つです。

支出の内訳（令和5年度）



運転士の確保に苦慮

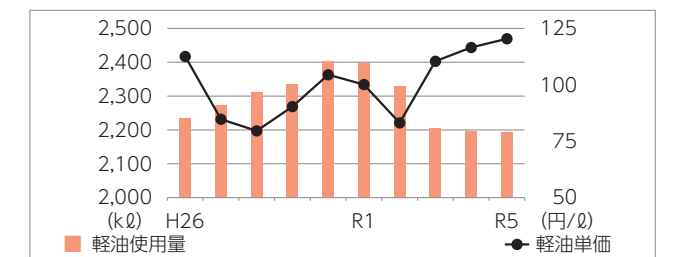
全国の大型二種免許保有者は平成26年度と比較し約20%減少。令和6年4月からは「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」が改正さ

れ、拘束時間なども厳格化されています。人材不足と人件費の高騰が続く、本市でも運転士の確保が課題です（45ページに募集記事あり）。



軽油単価が上昇 省エネ運行も限界に

軽油単価は、平成28年度の1.5倍に上昇。ダイヤ改正や省エネ運転の徹底などで燃料使用量を減少させても及ばない状況です。



純損益の予測（年度の推移）

